作成年：2026年8月

健康投資

健康保持・増進
- 定期健康診断、再検査受診勧奨
- 特定保健指導の実施支援
- 睡眠・食生活改善支援

生活習慣の改善
- 健康セミナー、ウォーキングイベント開催
- 健康支援プログラムの利用促進（運動・食事）

メンタルヘルス
- ストレスチェック、集団分析、外部相談窓口の整備
- メンタル不調予防、復職支援

組織的支援・コミュニケーション施策
- 長時間労働者への対応
- コミュニケーション活性化（1on1等）
- コミュニケーションイベント
- 働きやすい職場環境の整備

ライフステージに伴う健康課題への取り組み
- 婦人科健診の推奨、費用補助
- 女性の健康課題セミナー
- 介護制度の周知、介護と仕事の両立セミナー

健康投資の効果

健康投資施策の取り組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
健康診断・再検査受診率	健康に対する意識の向上	プレゼンティーイズム改善（健康関連指標の改善）
特定保健指導の実施率	健康支援プログラム利用率向上	高ストレス者率低下
健康セミナー・イベント参加率	女性の健康課題への理解向上	健康診断有所見者率低下
健康支援プログラム　利用率	介護制度への理解向上	メンタル不調による長期休職率の減少
ストレスチェック実施率	上司・同僚からのサポート実感向上	
有休取得率		
セミナー参加率		
婦人科健診受診率		
1on1実施率		

健康風土の醸成

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
経営トップの発信	外部専門家等の活用の推進	上司・同僚からのサポート 管理職への研修

従業員の健康課題

生活習慣病のリスク（睡眠・食生活の乱れ・運動不足）
メンタルヘルス不調（高ストレス、長時間労働）
ライフステージに伴う健康課題

目標年：2030年

KGI
・健康診断有所見者率（62％以下）
・高ストレス者率（10％以下）

健康経営の目標
誰もが心身ともに健康で、いきいきと働き、それぞれの能力を発揮できる職場づくり

健康経営の推進方針
健康課題・組織課題を把握し、データに基づく健康投資と継続的な改善を推進する

経営方針
サステナブルな社会に向けたモビリティプラットフォーマー（お客様の移動に関する課題を総合的に解決することで、持続可能な社会の実現に貢献する）

経営課題
多様な人材の活躍、組織活性化
人的資本価値向上
生産性向上